

令和元年度 大田区立新井第四小学校 自己評価 報告書

○ 本校の概要

○本校は、「じぶん」についていな「ともだち」についていな「がいばいの学校」をめざし、児童の自尊感情の醸成をすべての教育活動の基礎として、すべての教職員がすべての児童を育てる教育実践をしております。
○本校は、子供たち一人ひとりに学校生活の「今」を充実した楽しいものにしてほしいと願うとともに、子どもたちが「未来」をたくましく生き抜く力(主体性や共感性、レゾリエンスなど)を培いたいと考えています。
○今年度の重点課題を「学びに向かう力(学習規律の確立、学習意欲や主体的な探求心)」の醸成とし、保護者、地域の協力を得、学校組織全体でその実現に取り組んでいます。

○ 自己評価及び学校関係者評価の結果の概要と改善策

Table with 6 columns: 大項目, 目標, 取組内容, 取組指標, 取組評価, 成果評価. It contains detailed self-evaluation data for various categories like 'Communication skills', 'Child's learning interest', 'Sports', 'Parental involvement', and 'School environment', including specific goals, activities, and evaluation results.

○「成果評価」は、各校が4段階で定めた成果指標によって行う。
○記入にあたっては、各学校で取り組んでいる自己評価項目に照らし、該当する項目を取りまとめて行う。
○学校関係者評価の「評価」は、A：自己評価は適切である B：自己評価はおおむね適切である C：自己評価は適切ではない D：評価は不可能である の4点について、評価した人数を記載する。